IBEN (IB Educator Network)

CONSULTANT



泉 香愛

長野日本大学学園
ペダゴジカルディレクター

本記事で紹介するIBENの役職

PYP Consultant

活動期間：2016年3月～現在

その他担当するIBENの役職

- Workshop Leader
- Programme Leader
- School Visit Team Member
- School Visit Team Leader

応募した理由

今から10年前、ポーランドのIB校でPYPコーディネーターを務めていた私は、IBから声をかけていただき、コンサルタントトレーニングに参加しました。欧州、アフリカ、中東から集まった4人で学ぶ中、「日本人のIBENメンバーが日本の教育を支える時代がきっと来る」という言葉に背中を押され、帰国後もその思いを胸に日本のIB教育に携わり続けています。

応募から任用までのプロセス

申込 *2015年12月*
- 事務局よりトレーニングの案内と参加意思の確認

研修 *2016年2月*
- IBハーグ事務局にて2日間の研修

評価 *2016年3月*
- 研修後ペアで協働の課題（ビデオ：PYP校の特色）を作成し、個人の振り返り（100 words）を添え提出

認定 *2016年3月*
- 認定証受領

活動内容

コーディネーター、管理職や教員と対話を重ねながら、認定に向けた手順や必要書類、ポリシー、POIやプランナー作成などを支援します。単に認定条件を満たすだけでなく、本質的にIB教育を学校に根づかせるために何を変え、何を大切に残すのかを共に考え、その学校らしい持続可能なIB教育の実現に伴走します。

個人の成長や学校への影響

国内外でIB導入を支援する中で、日本の公立学校の取り組みにも携わり、教育課程の編成だけでなく、学校全体の文化や組織の在り方を重視するようになりました。IB教育の価値を最大限に高める学校コミュニティーでは、どのような文化が育まれ、人々がどのように思いを形にしているのかを問い続けています。自校においても、IB教育の本質を反映した持続可能な学校文化と組織づくりを進め、その知見をいずれ日本の教育へ還元できればと考えています。